



あだっこ新聞

3号

2022・05・19・THU

1年：1名
3年：2名
6年：2名
計：5名

安田小学校 発刊
校長 田仲浩美

日常の5心

児童朝会でお話をしました。日常って、子ども達には、難しい言葉ですが、毎日を学校やお家で生活を送ってることを言うんだよと、始めました。「いつでも、常に」ある「五つの心がけ」として。

それは何を意味するのでしょうか。児童会での生活目標が「明るい元気な挨拶を交わそう」です。3年生の柊佑さんと摩尚さんが発表してくれました。日常の五心は仏教の説話の中で使われる言葉でもあります。が学校生活やスポーツの世界でも良く使われています。

人と人との関わりで子ども達は、成長していきます。関係づくりをして行く中で、距離感、温かさ、厳しさを知って、あだっこの成長を見守りたいですね。

感謝

葉てもれを謝
て大優るその五
す。人し言し心つ
にく葉てでめ
ななで自すは、
なりす分。「
てま。をあり
もす聞いりが
使。いいがが
つ魔た気とと
て法人持うう
行のもちが
き言使に周と
た葉えしりい
いとるてのう
言し人く人感

謙虚

委虚ののう
のなお事謙四
人心かを虚つめ
たはげ立な
ち、でて心め
に日生たで、
か本かりす。「
ら人さ、お
認め良て分分
らさいはよさ
れとる、りま
てしと前周
いてい割りで
ませうののと
す界謙人人い

奉仕

Gす校頂友の
sしやき達心三
にも自んすたす目
あり分ののとに誰か
ます成社いうに役か
ね。長会うににのが
にた仕のたに
りめ。のるに
まに心こ
すなでと周と
。るすさりい
S事。せのう
Dで学てお星

反省

す身大省二
。さ切の心つ目
せてです。すは、
く成長反すみ
れるまほうの省
のこ助はと
ことけと
ばてて
で変も反

素直

一つめは、「ハイ」と言う素直な心
て、私素直な心は「はい」と返事は、
て、私はココです。という存在も表
しています。ココです。という存在も表

PTA総会 (5/13)



足下の悪い中、総会を行いました。令和4年度の会長に「久保哲浩」さん(摩尚・愛琉) 副会長に「安次嶺現達」さん(漣)「荻麻里子」さん(るりな)が決定しました。今年、校舎改築の為、運動会が6月に行われることやPTA作業も例年通りではなくなります。地域の支援隊の方々の力添えや協力が更に必要となります。よろしくお願ひします。

安田の自然残して

荻るりなさん(12) 国頭村立安田小6年 大人になっても、安田のきれいな自然がそのまま、動物たちが伸び伸び暮らしているとうれしい。観光客にも喜んでもらえる。コンビニもできていたら便利だな。



毎日、ドキドキ体験学習

もの作りを通して、人づくり「育ち」を考えて総合的な学習に安田小学校は、力を入れて取り組んでいます。自然環境を考え、継続した取り組みや生活の中から体験することで感じたり、気づいたりする活動し、スーパー5達は、頑張ってます。

4月22日にもものづくり・人づくりでやる気をつくり、あだっこ農園の経営者（ちびっ子社長）として、総合的な学習の中で横断的に学習を学ぶ時間に取り組んでいます。

今日からきみも「社長さん」

目的

- ①畑を自己管理で野菜を育てる家庭を学び、食の大切さを体得する
 - ②お金の収支を意識することで、マネーリラテシーを構築する
 - ③学校に来ることの楽しみを増幅させる。
- ※資本金は一人、1,000円
 使用条件：(農業に関するモノ、消耗品等)
 収入支出：記録(領収書まで)
 基金管理：担任は収支のチェックする。

私たち、職員も安田小学校ならではの特色ある総合的な学習をしようと色々話し合いながら、協力して支援していきます。

□会社興し→基本金の説明(目的、用途)→畑作り→作物栽培(管理)→収穫→出荷→収支決算

企画会(4/22)
会社説明(4/27)

畑管理①(4/26)



この授業で何ができるのか!
小学生でもやれることあると
ウェビングしてみました。

26日には、畑の草刈りをした後、草を片付けました。27日は、図書館で「夏野菜」について調べたり、安田小学校の銀行は校長先生です。仲介の公輔先生から一人会社資金1,000円をもらい、種や肥料を買う計画を立てました。

5/7:ゴールデンウィーク期間中に野菜の苗や種をそれぞれ購入してきました。

5/10日には、土をポットに入れて種まきや苗を植えました。



始める前にはたくさんやる必要があります。畑を耕すこと。会社の看板づくりなど、みんな、それぞれ大忙しです。

遅れた久保社長①②も看板づくりで大忙し。